

新潟県中越地震に伴う緊急支援について(第2報)

各位

新潟県中越地震の被災地の皆様には心よりお見舞い申し上げます。
当社(社長:渡 文明)は、下記の内容にて被災地への緊急支援を実施いたしますのでお知らせいたします。

記

1.人的支援

新潟県北魚沼郡川口町にある当社系SSへの社員派遣。当該SSは、地域内唯一の燃料油供給拠点となっており、運営継続は地域住民の生活確保上重要な事項と判断し、10月29日に当社社員2名を急遽派遣のうえ、給油作業の支援を実施している。

2.物的支援

日本赤十字社(新潟県支部)に対し、金2,000万円の義捐金拠出を決定。

<ご参考> これまでの当社対応について

人的支援:

(1)本社に「2004年新潟県中越地震対策本部(本部長・副社長:西尾 進路)」および新潟担当支店(関東第2支店:さいたま市)に「対策実行チーム」を設置、◎特約店、SSの安否・被害確認◎資源エネルギー庁との連絡経路整備、◎振替出荷基地、ローリー配送の手配、配送ルートの確保を実施。通常出荷している新潟県内の油槽所(3ヶ所)に加え、群馬県(JOT高崎)、長野県(北信油槽所)からの配送も実施。安定供給に万全を尽くしている。特に立ち入り制限地区に対しては当社ローリーに緊急車両登録を実施し配送。

(2)10月27日に、新潟市内に「現地対策本部」(副社長:大森 輝夫、常務:津田 直和を派遣)を設置。

物的支援:

(1)飲料水(1.5リットルペットボトル4000本など)、食料(カップ麺6,600食など)、ガスコンロ(330台)、ガスボンベ(1,000本)、使い捨てカイロ(1,500個)を提供。

(2)10月26日、石油連盟による被災地への灯油供給の支援に対し、当社市川油槽所よりドラム缶に充填された灯油(40本)を配送。10月27日より8市町(小千谷市、十日町市、栃尾市、柏崎市、見附市、越路町、川口町、堀之内町)に提供。

以上